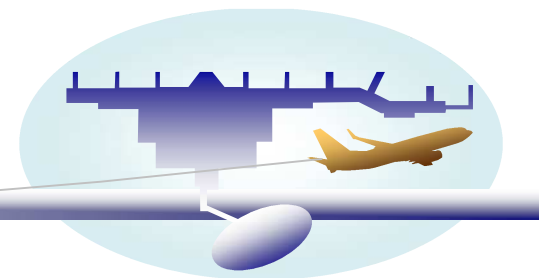




「東京国際空港国際線地区旅客ターミナル
ビル等の事業概要について」

東京国際空港ターミナル株式会社 企画部 野村 直樹

会社設立経緯①



【事業名】

「東京国際空港国際線地区旅客ターミナルビル等整備・運営事業」

【事業内容】

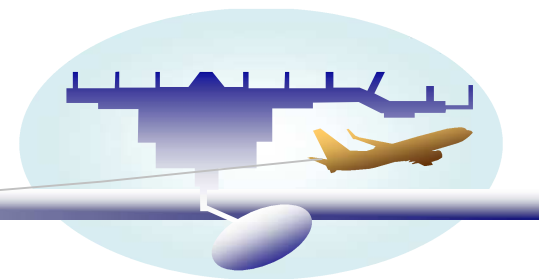
PFI 手法により、東京国際空港国際線地区における国際線旅客ターミナルビル(ただしCIQ施設を除く。)、連絡通路、カーブサイト歩道、空港利用駐車場、その他付帯施設を設計、施工管理、事業期間が終了するまでの期間、対象施設を所有するとともに、維持管理及び運営業務を実施する

「PFI(Private Finance Initiative: プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)」とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法

【事業期間】

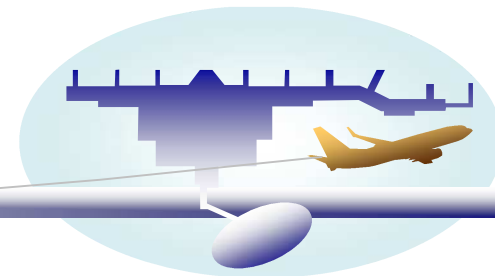
事業契約の締結の日から借地期間の満了時まで
借地期間については、対象施設の工事着工日から30年間

会社設立経緯②



- 平成17年7月…国のPFI事業である「東京国際空港国際線地区旅客ターミナルビル等整備・運営事業」に参画するため、日本空港ビルデング(株)を代表企業とする「HKTグループ」を組成
- 平成17年9月～平成18年2月…「第一次審査」「第二次審査」を経る(2006年)
- 平成18年4月…選定事業候補者として「HKTグループ」が選定される
- 平成18年6月20日…SPC(特別目的会社)として、「東京国際空港ターミナル株式会社」を設立
- 平成18年7月7日…国との事業契約の締結

事業コンセプト



『アジアに開く新しいゲートウェイの創造』

平成22年(2010年)、東京国際空港に新しく国際線ターミナルが供用開始します。人にも環境にも優しい、誰もが快適に利用できるターミナルビルを目指し、「日本の空の玄関」として、個性と魅力にあふれる環境を創造し、平成22年10月(予定)開業します。



【完成予想パース(全体)】

【事業主体・運営会社】

会社名 : 東京国際空港ターミナル株式会社(TIAT)

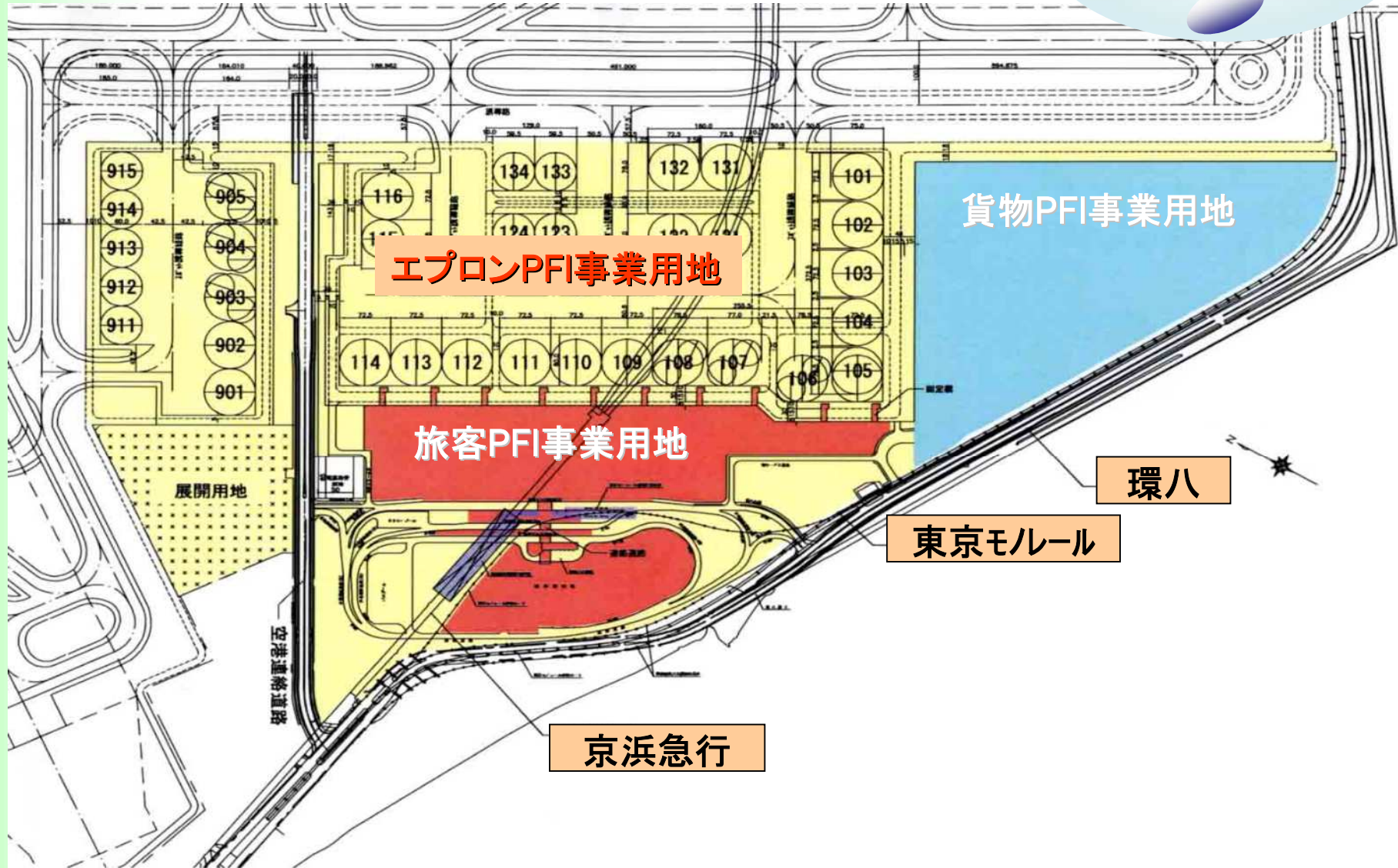
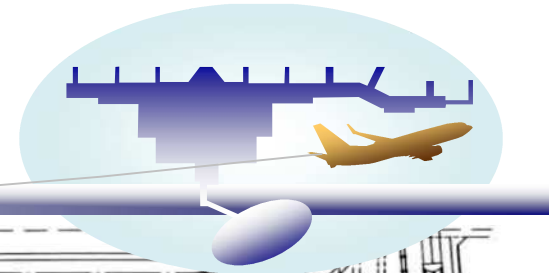
代表者 : 代表取締役社長 霜田明彦

所在地 : 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル

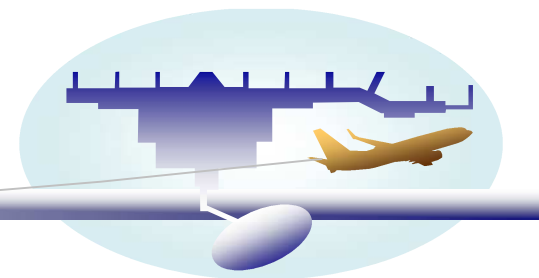
資本金 : 45億円

出資会社: 日本空港ビルデング(株)、(株)日本航空、全日本空輸(株)、成田国際空港(株)、東京電力(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・データ、セコム(株)、京浜急行電鉄(株)、東京モノレール(株)、(株)日本政策銀行、(株)みずほコーポレート銀行、(株)三菱東京UFJ銀行

全体配置図



国際線地区旅客ターミナル概要



施設概要

所在地 : 東京都大田区羽田空港2丁目

主要用途 : 旅客ターミナルビル及び駐車場

敷地面積 : 約130,000m²

【旅客ターミナルビル】

建築面積 : 約 54,000m²

延床面積 : 約154,000m²

階数 : 地上 5 階

【駐車場】

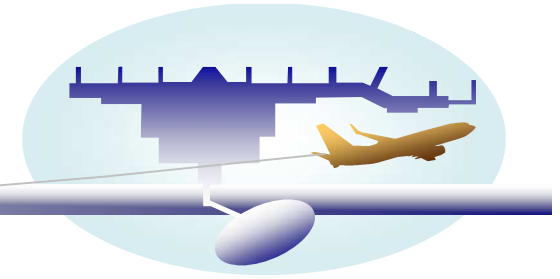
延床面積 : 約67,000m²

構造 : 6層7段

収容台数 : 約2,300台



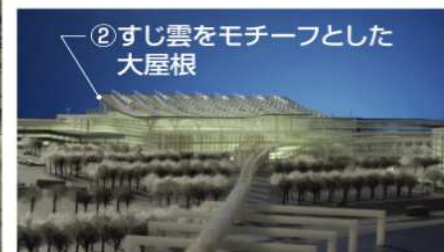
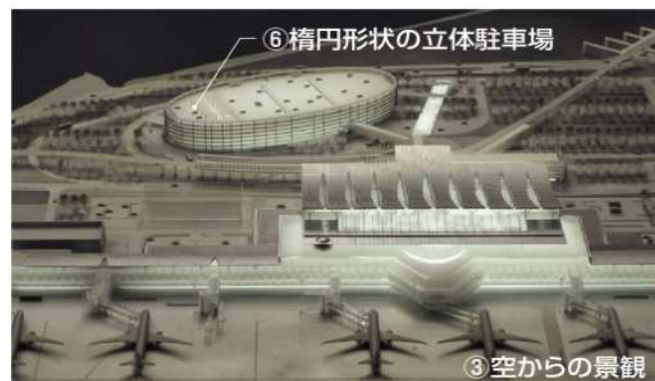
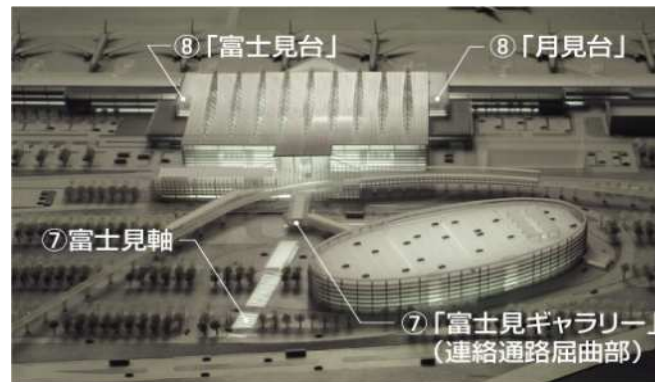
主な施設計画概要①



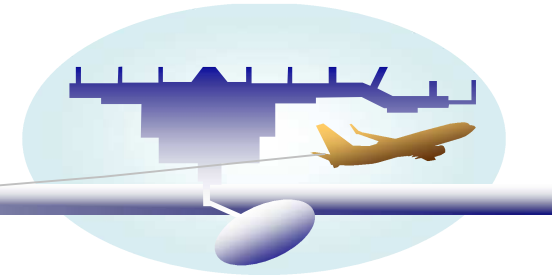
(1) 特徴的な景観、ランドスケープ、空間コンセプト

羽田の立地特性をふまえ、「空」をメインテーマとした個性的な施設計画コンセプトを構築

- 空とすじ雲をイメージした大屋根とターミナルビル前面の緑化空間
- 羽田空港の場所性を地理的な軸で表現(羽田空港、多摩川、富士山を結ぶ軸)



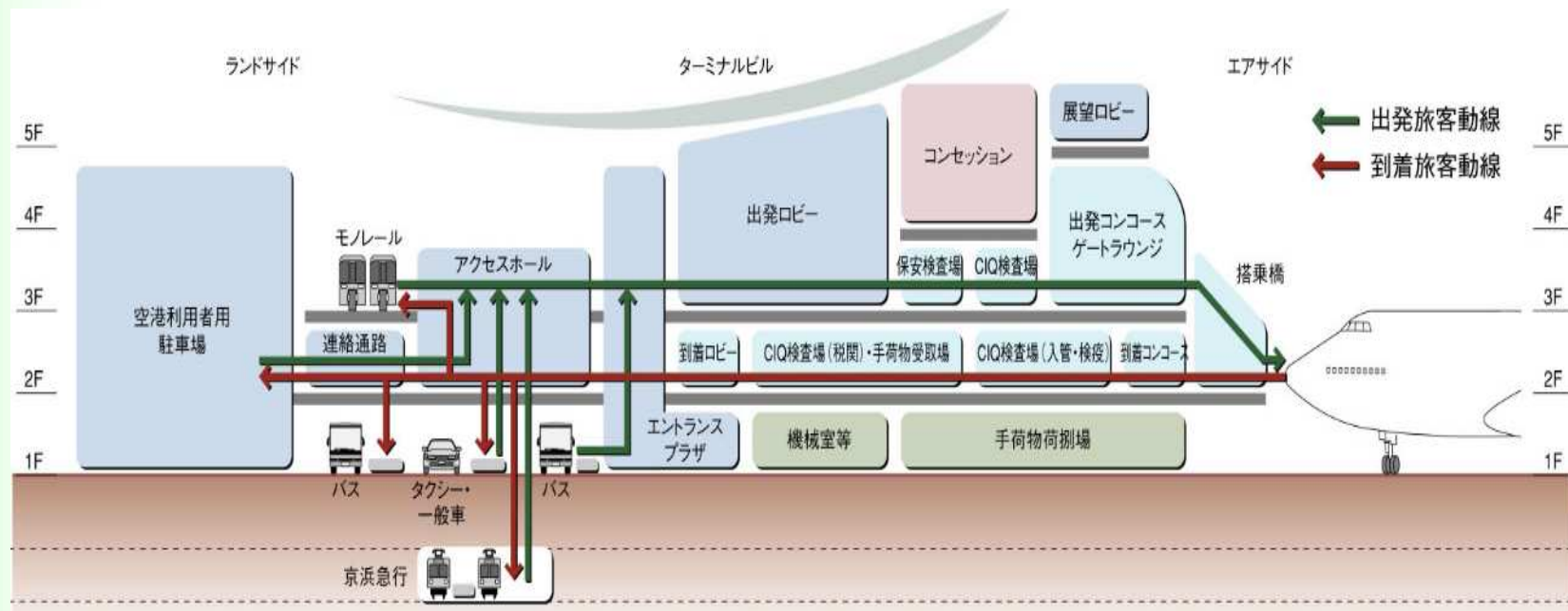
主な施設計画概要②



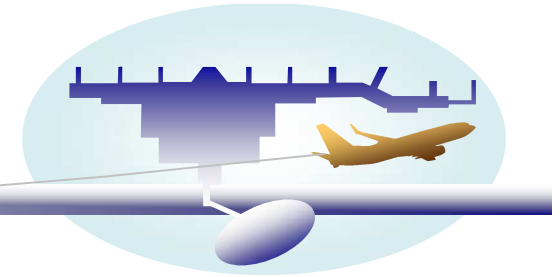
(2) 分かりやすいゾーニングと旅客動線計画

シンプルで分かりやすいゾーニングと最短の旅客動線により、アクセス交通機関と出発・到着ゲートをダイレクトでフラットに連結

- アクセス交通機関とターミナルビルをシームレスに繋ぐアクセスホール
- 直進性が高く、フラットで階層移動が少ない、交錯しない動線



主な施設計画概要③



(3)地球と人に優しいエコ・エアポートの実現

総合的な環境負荷低減対策の実施により、21世紀の環境モデルを創造

- 羽田特有の大深度杭構造を有効に利用する地中熱利用
- 世界の空港で初めて導入されるNAS電池(大容量蓄電池)の導入

供給処理施設

CO2排出量の削減
オゾン層破壊係数“0”
SOx、NOx抑制
排水の再利用
高効率機器の採用
地中熱利用
水蓄熱・NAS電池
コージェネレーション

ターミナルビル 駐車場

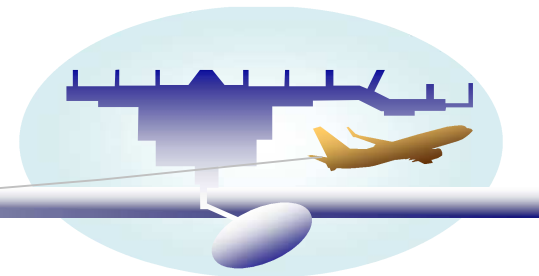
雨水利用
太陽光発電
居住域空調
トップライト自然採光
建物負荷の軽減
構内緑化

建物廻り屋外環境

排水再利用による上下水道負荷軽減
コンポストによる緑化推進
エコマテリアル建設材料の使用
屋外緑化による自然環境の維持
雨水の浸透



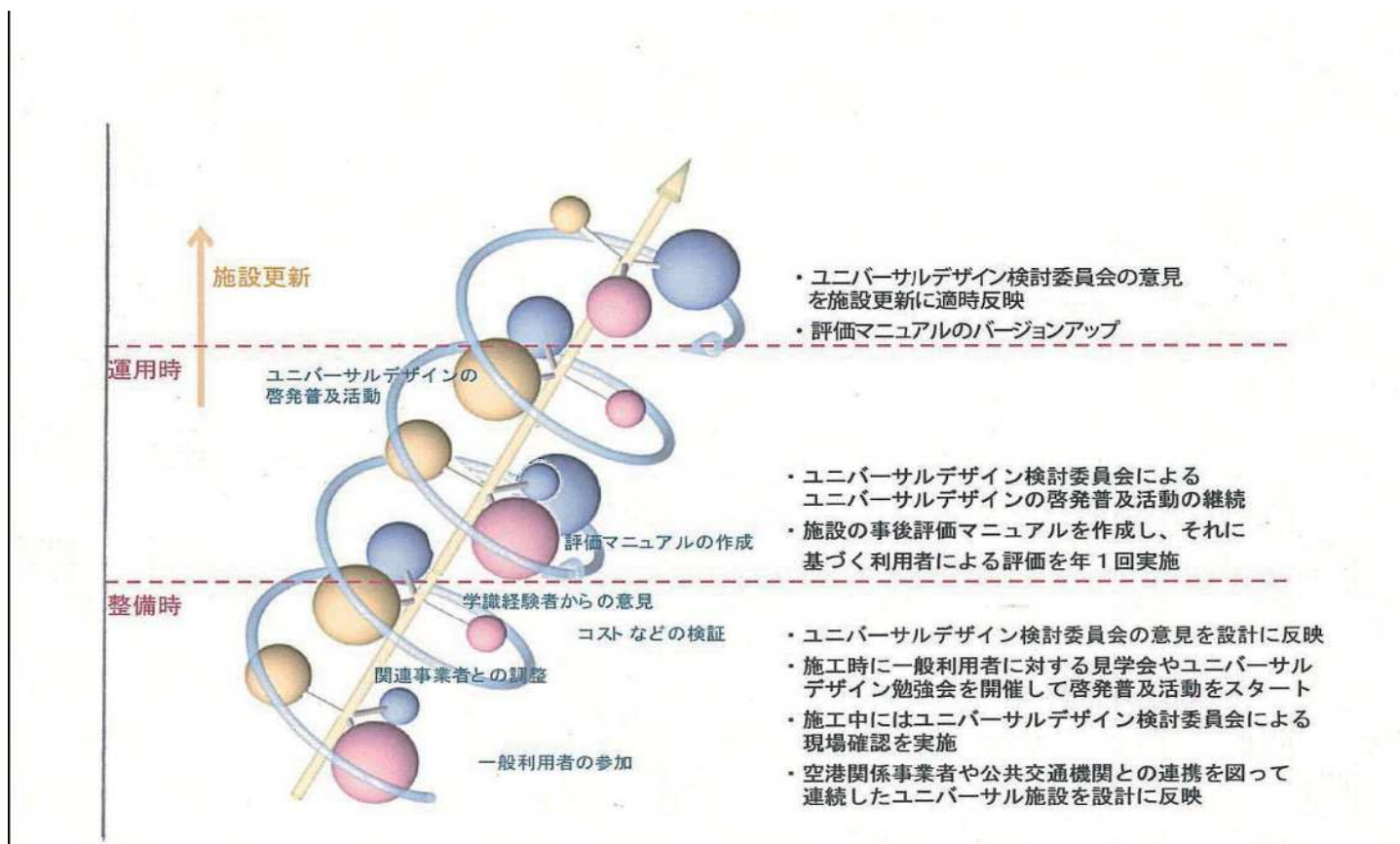
主な施設計画概要④



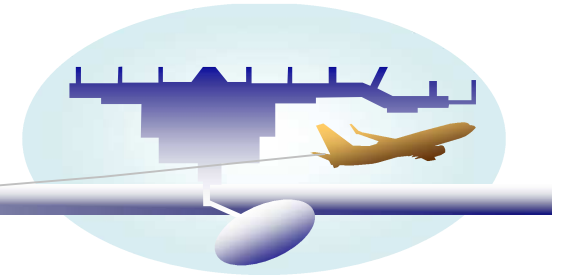
(4) ユニバーサルデザインの追求

参加型ユニバーサルデザインを実施し、「より優しい」ターミナルビルを実現

- 階層移動、長距離移動の補助手段(エレベータ、エスカレーター、MSW等)
- 分かりやすいサイン計画



施工者選定に関する手続きについて



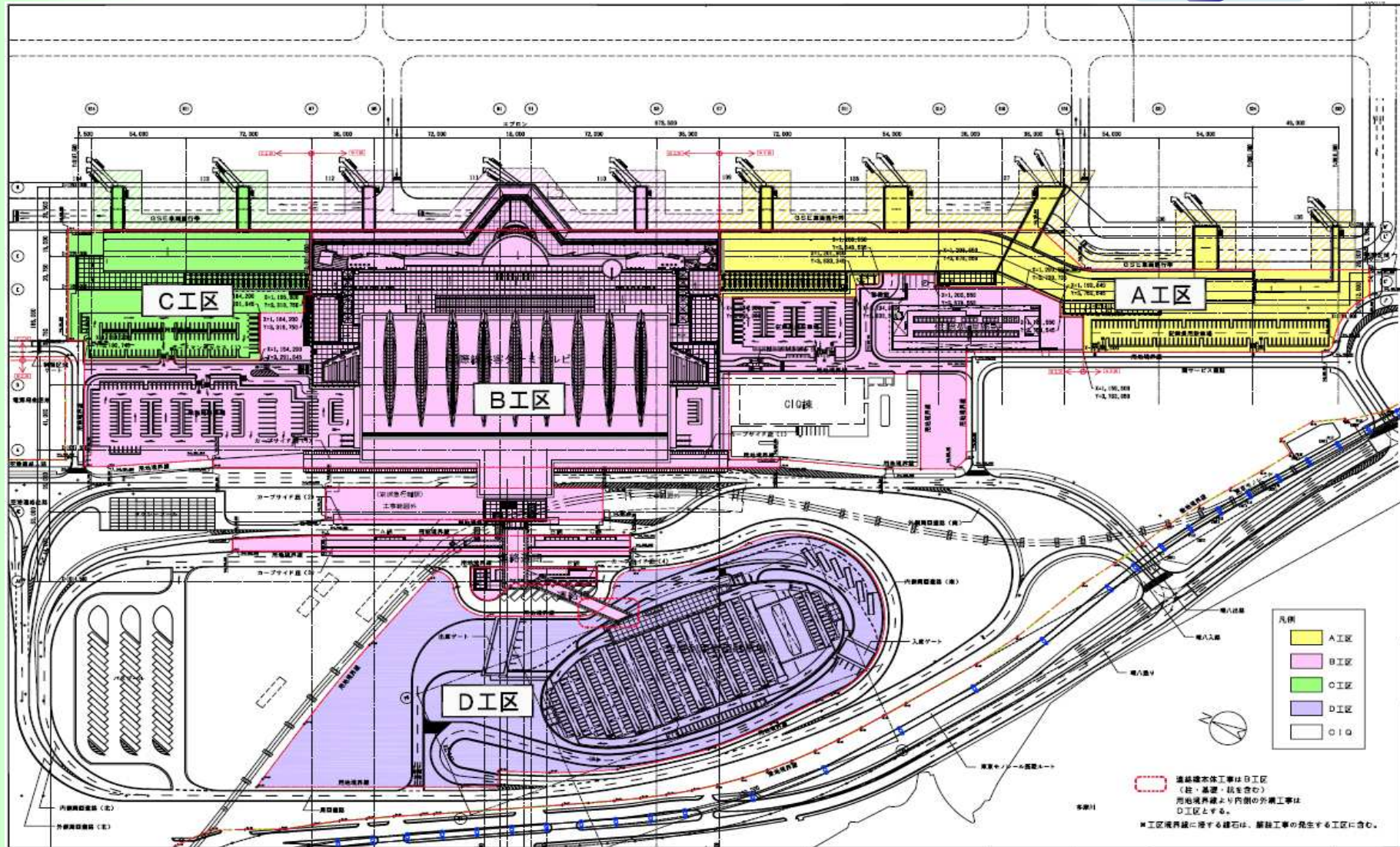
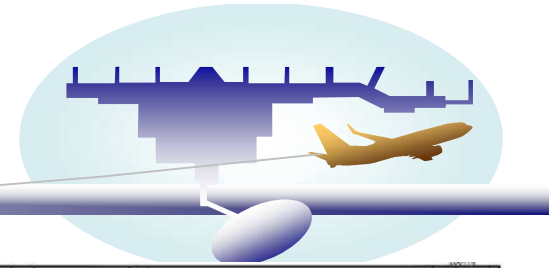
< 工事概要 >

本工事は、東京国際空港国際線地区旅客ターミナルビル等の新築工事一式
(建築・設備一括請負)を工区ごとに行う

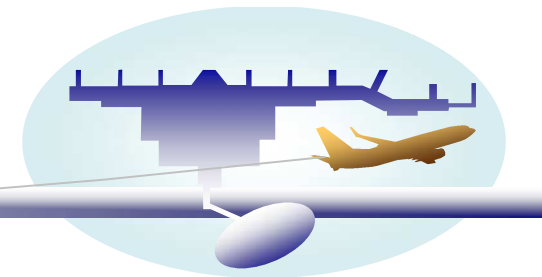
- (1) 構造 旅客ターミナルビル 鉄骨造 地上5階建
駐車場 鉄骨造 地上7階建
- (2) 対象範囲 新築工事一式(建築・設備一括請負)
- (3) 工期 平成20年(2008年)5月着工
平成22年(2010年)7月竣工 工期27ヶ月
- (4) 規模等

工区	延床面積	構造	工事箇所
A工区	約 26,000m ²	鉄骨造 地上3階建	旅客ターミナルビル(南ウイング)
B工区	約 115,000m ²	鉄骨造 地上5階建	旅客ターミナルビル (本館、連絡通路、供給処理棟施設)
C工区	約 12,000m ²	鉄骨造 地上3階建	旅客ターミナルビル(北ウイング)
D工区	約 67,000m ²	鉄骨造 地上7階建	空港利用者駐車場

工区割図



契約締結先について

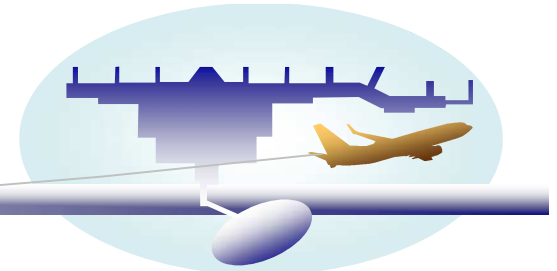


平成20年1月31日工事請負契約を締結

< 応募JV数 >

- | | |
|-----------------------------------------------------------------|-----------|
| ・ A工区 鹿島・北野特定建設工事共同企業体
(鹿島建設株式会社、北野建設株式会社) | ・ A工区 5JV |
| ・ B工区 鹿島・北野特定建設工事共同企業体
(鹿島建設株式会社、北野建設株式会社) | ・ B工区 4JV |
| ・ C工区 戸田・鴻池特定建設工事共同企業体
(戸田建設株式会社、株式会社鴻池組) | ・ C工区 5JV |
| ・ D工区 清水・東急・ロッテ特定建設工事共同企業体
(清水建設株式会社、東急建設株式会社、
ロッテ建設株式会社) | ・ D工区 2JV |

旅客ターミナルビル等工程表



年	平成20年 (2008年)											平成21年 (2009年)											平成22年 (2010年)									
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8		
ターミナルビル	準備工事			杭工事		基礎工事					鉄骨建方・屋根工事											外装・内装工事、設備工事、外構工事								諸検査		
駐車場	準備工事						杭工事		地上躯体工事											外装・内装工事、設備工事、外構工事								諸検査				
備考欄	A・B工区着工			C工区着工					D工区着工					受電											各種検査						竣工	